

2004年度
第1四半期決算説明会

代表取締役副社長
西尾 進路

<http://www.eneos.co.jp>

2004年8月5日



新日本石油
Your Choice of Energy

損益概要(第1四半期実績)

	03年度 第1四半期	04年度 第1四半期	増減
原油価格(\$/Bbl)	26.1	33.4	+7.3
為替レート(円/\$)	118.7	109.1	▲9.6
原油込内需 燃料油販売数量(万KL)	1,300	1,250	▲50
売上高	億円 9,767	兆 億円 10,368	億円 +601
営業利益	104	346	+242
営業外損益	6	11	+5
経常利益 (在庫影響除き)	110 (295)	357 (79)	<u>+247</u> (▲216)
特別損益	9	80	+71
当期利益	53	245	+192

<経常利益 +247億円良化の内訳>

(1)在庫影響	+463 億円
(2)販売数量・マージン・タイムラグ	▲263
(3)石油開発	▲15
(4)コスト削減・効率化	+57
(5)営業外損益	+5

経常利益 +247 億円

損益概要(上期・年度 見通し)

	上期 (見通し)	当初予想比	年度 (見通し)	当初予想比
原油価格(\$ / Bbl)	33.4	+ 3.7	31.6	+ 1.9
為替レートの(円 / \$)	108.6	+ 3.6	106.7	+ 1.7
原油込内需 燃料油販売数量(万 KL)	2,520	+ 150	5,300	+ 150
	兆 億円	億円	兆 億円	億円
売上高	21,600	+ 1,900	44,100	+ 2,200
営業利益	660	+ 230	1,360	+ 140
営業外損益	10	± 0	30	± 0
経常利益 (在庫影響除き)	670 (485)	+ 230 (+ 3)	1,390 (1,390)	+ 140 (+ 90)
特別損益	70	▲ 20	100	± 0
当期利益	430	+ 130	840	+ 80

経常利益[在庫影響除き]の当初予想比増減分析 (上期・年度)

上期： 485億円 (当初予想比 +3億円)
 年度： 1,390億円 (当初予想比 +90億円)

	<上期>	<年度>
(1)販売数量・マージン	▲18 億円	+28 億円
(2)石油開発	+21	+62
(3)コスト削減・効率化	±0	±0
合計(在庫影響除き)	+3 億円	+90 億円
< 在庫影響 >	+227 億円 (▲42⇒185)	+50 億円 > (▲50⇒0)

参考データ

セグメント別売上高・営業利益（第1四半期(04/4-6月)）

(1) 売上高

（単位：億円）

合 計 10,368 (+601)			
石油部門	石油化学部門	工事部門	その他
8,923 (+388)	760 (+172)	502 (+50)	183 (▲9)

→ うち石油開発部門 167 (▲20)

※カッコ内は前年同期比増減を示す。

(2) 営業利益

（単位：億円）

合 計 346 (+242)			
石油部門	石油化学部門	工事部門	その他
301 (+200)	46 (+32)	▲25 (+9)	24 (+1)

→ うち石油開発部門 70 (▲15)

※カッコ内は前年同期比増減を示す。

参考データ

セグメント別売上高・営業利益（年度見通し）

（１）売上高

（単位：億円）

合 計 44,100 (+ 2,200)			
石 油 部 門	石 油 化 学 部 門	工 事 部 門	そ の 他
36,980 (+ 1,880)	2,750 (+ 300)	3,650 (± 0)	720 (+ 20)

→ うち石油開発部門 638 (+ 72)

※カッコ内は5月予想比増減を示す。

（２）営業利益

（単位：億円）

合 計 1,360 (+ 140)			
石 油 部 門	石 油 化 学 部 門	工 事 部 門	そ の 他
1,075 (+ 100)	137 (+ 42)	74 (▲ 1)	74 (▲ 1)

→ うち石油開発部門 255 (+ 62)

※カッコ内は5月予想比増減を示す。

参考データ

油種別販売数量(単体)

(単位:万KL)

油種	03年度 第1四半期	04年度 第1四半期	増減率(%)	03年度	04年度 (見通し)	増減率(%)
揮発油	338	359	+6.2	1,409	1,421	+0.9
(ハイオク)	(65)	(68)	(+4.4)	(276)	(298)	(+8.0)
(レギュラー)	(270)	(287)	(+6.6)	(1,118)	(1,109)	(▲0.8)
ナフサ	147	162	+9.9	605	657	+8.6
ジエツト	29	26	▲9.1	122	117	▲4.1
灯油	102	99	▲2.7	683	678	▲0.7
軽油	204	205	+0.5	849	828	▲2.5
A重油	171	178	+3.7	775	784	+1.2
C重油	235	186	▲20.9	887	695	▲21.6
(電力C重油)	(119)	(80)	(▲33.1)	(426)	(250)	(▲41.3)
(一般C重油)	(116)	(106)	(▲8.5)	(461)	(445)	(▲3.5)
内需燃料油計	1,226	1,215	▲1.0	5,330	5,180	▲2.8
原油	74	35	▲51.8	212	120	▲43.4
原油込内需計	1,300	1,250	▲3.8	5,542	5,300	▲4.4
ジョイントほか	652	786	+20.6	3,076	3,080	+0.1
総計	1,952	2,036	+4.3	8,618	8,380	▲2.8

参考データ

燃料油内需・当社販売・販売シェア

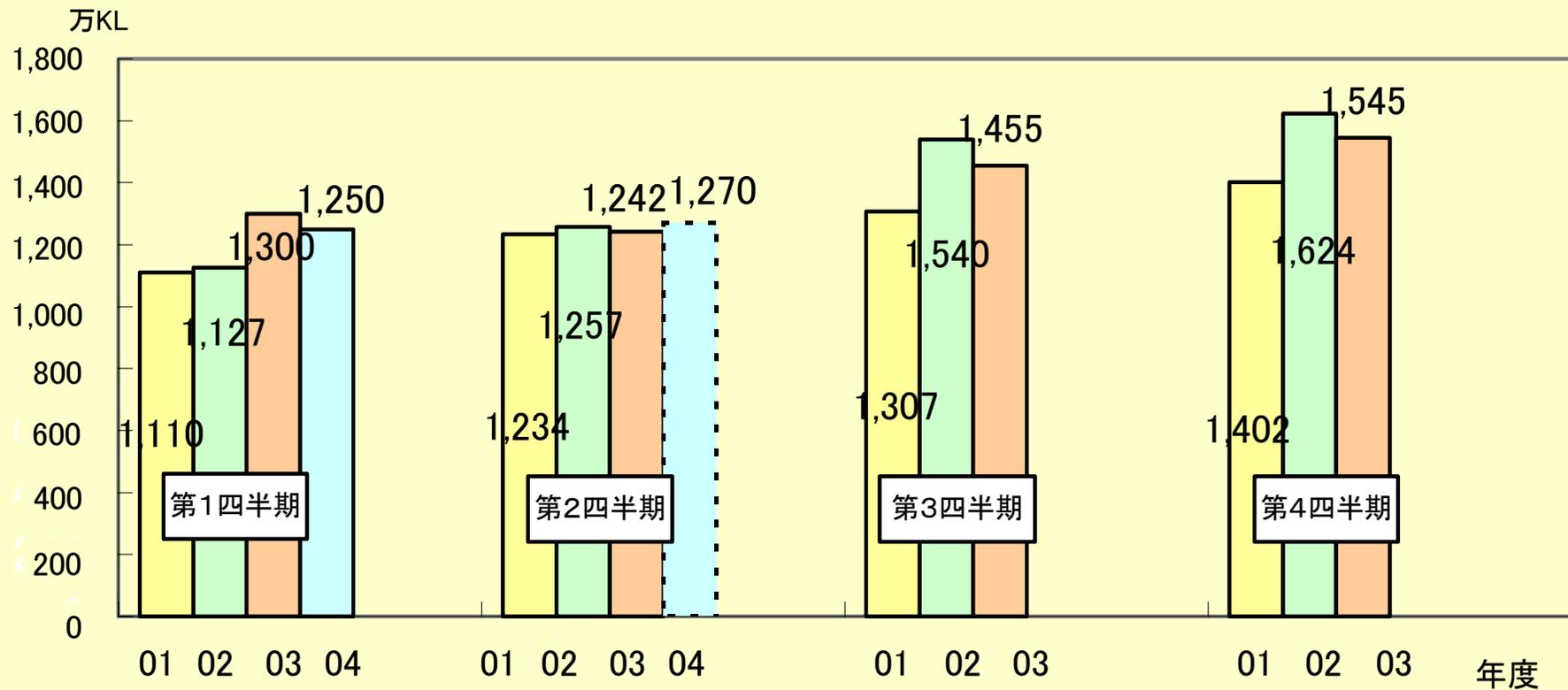
(単位:%)

油種	燃料油内需 (04年度第1四半期/前年同期比)	当社販売 (04年度第1四半期/前年同期比)	販売シェア(消費ベース)		
			02年度	03年度	04年度 (第1四半期)
燃料油計	▲4.3	▲1.0	21.9	22.2	22.8
(揮発油)	(+0.1)	(+6.2)	(23.2)	(23.3)	(24.4)
(灯油)	(▲11.1)	(▲2.7)	(23.6)	(23.5)	(25.6)
(軽油)	(▲0.3)	(+0.5)	(22.4)	(22.3)	(22.3)
(A重油)	(▲2.2)	(+3.7)	(24.1)	(26.1)	(27.4)
(C重油)	(▲26.9)	(▲20.9)	(29.9)	(29.4)	(30.7)

出所:資源エネルギー庁

参考データ

原油込内需燃料油販売数量の推移(四半期別)



参考データ

SS数(固定式)

	02/3末 カ所	増減 カ所	03/3末 カ所	増減 カ所	04/3末 カ所	増減 カ所	04/6末 カ所
合計	11,987	▲293	11,694	▲361	11,333	▲100	11,233
(うち社有)	(2,857)	(▲111)	(2,746)	(▲139)	(2,607)	(▲36)	(2,571)

セルフSS数

	02/3末 カ所	増減 カ所	03/3末 カ所	増減 カ所	04/3末 カ所	増減 カ所	04/6末 カ所
当社	142	+200	342	+178	520	+46	566
(全国)	(1,353)	(+1,169)	(2,522)	(+901)	(3,423)	(-)	(3,081)*

*元売系列のセルフSSのみ

出所:石油情報センター、燃料油脂新聞

	02/3末 カ所	増減 カ所	03/3末 カ所	増減 カ所	04/3末 カ所	増減 カ所	04/6末 カ所
Dr. Drive数	1,283	+327	1,610	+261	1,871	▲4	1,867

参考データ

	02/4月1日	増減	03/4月1日	増減	04/4月1日	増減	04/7月1日
	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所
<u>油槽所数</u>	62	▲7	55	▲4	51	±0	51

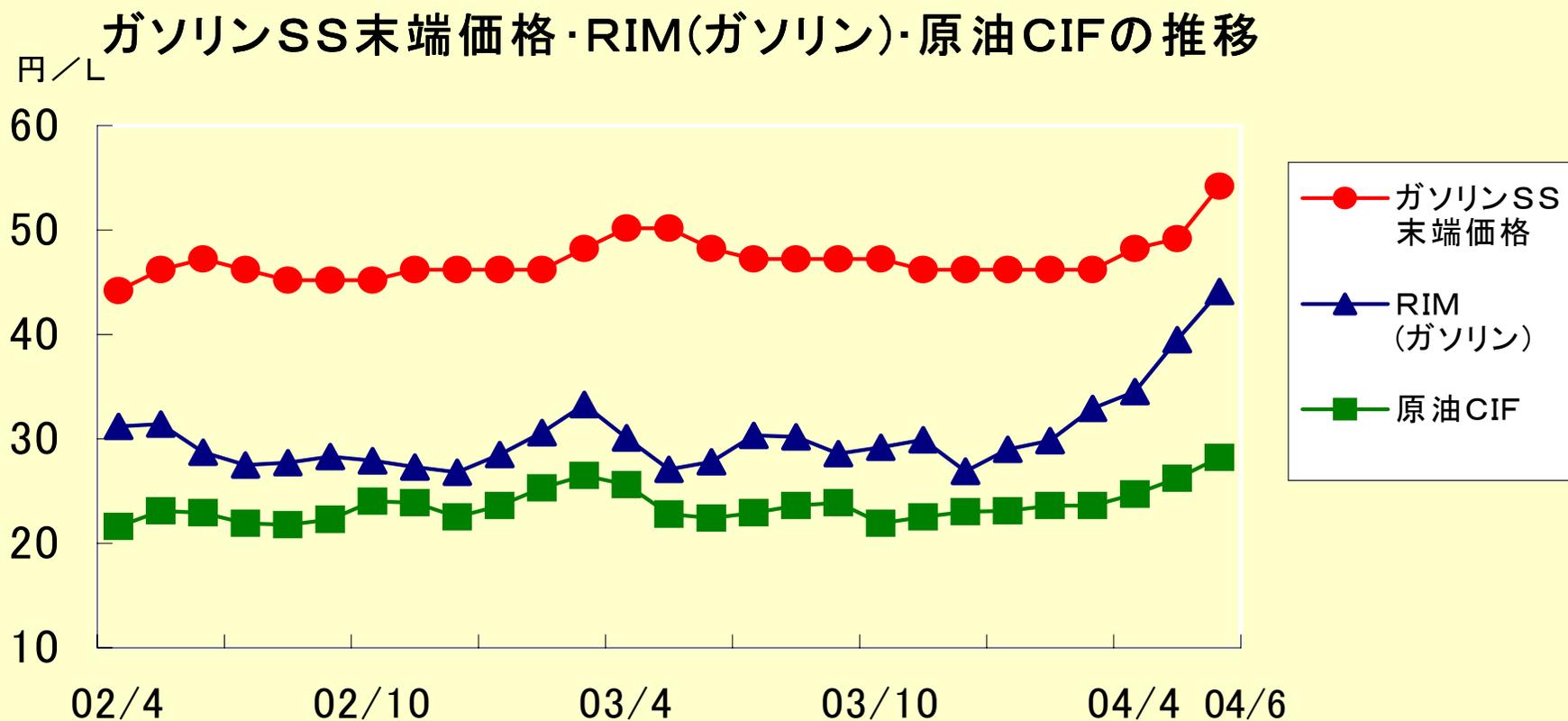
	02年度上期	02年度下期	02年度	03年度上期	03年度下期	03年度	04年度1Q
	%	%	%	%	%	%	%
<u>トッパ一稼働率</u>	77	91	84	79	88	83	79

石油開発生産数量

	02/1-12月平均	増減	03/1-12月平均	増減	04/1-3月平均
	千BOED	千BOED	千BOED	千BOED	千BOED
石油開発生産数量(日量)	50	+16	66	+46	112
※プロジェクト会社取り分ベース					



参考データ



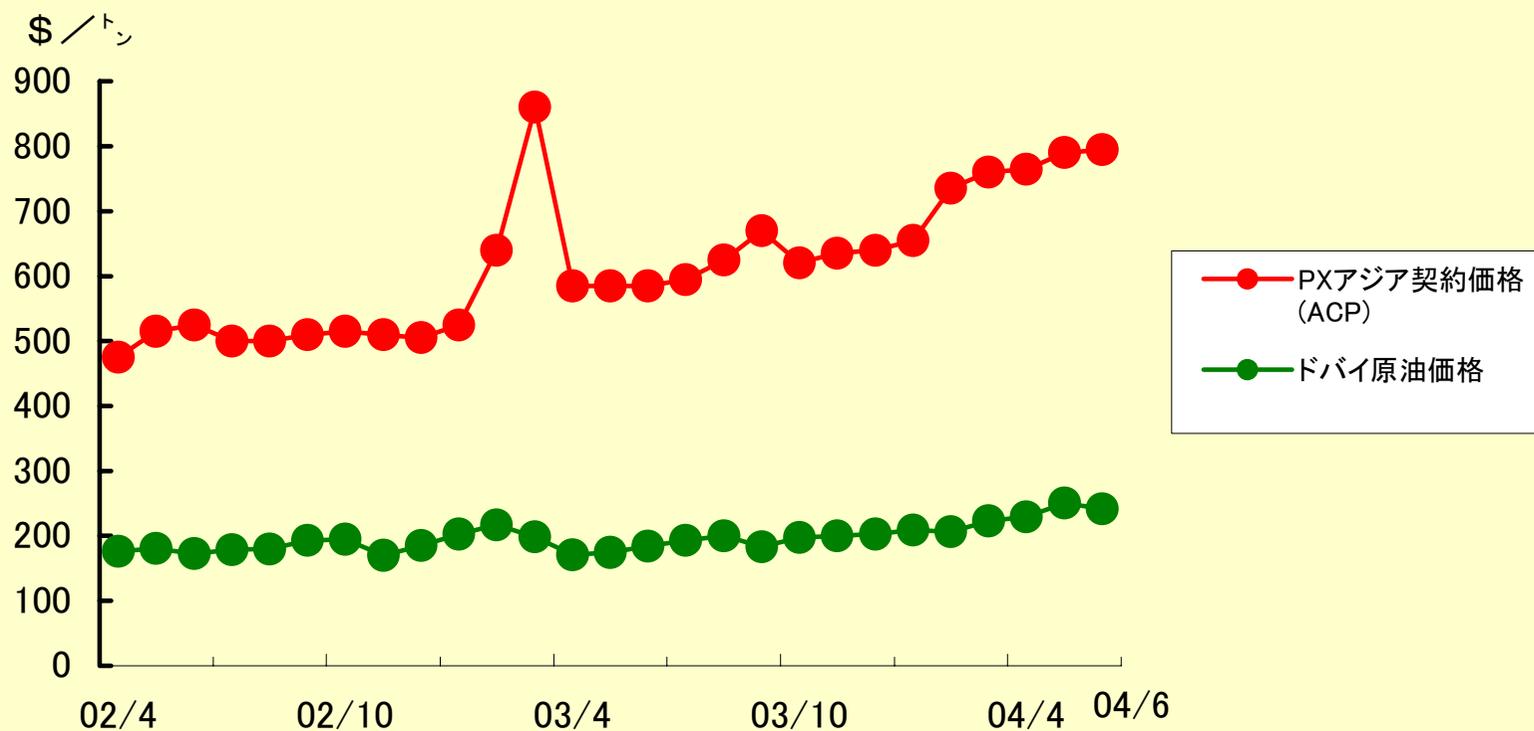
* ガソリンSS末端価格: 石油情報センター調査(消費税・ガソリン税 53.8円/L除き)

* RIMガソリン(ガソリン税 53.8円/L除き)

* 原油CIF: 通関統計ベース(関税・石油税・金利込み)

参考データ⑨

パラキシレン(PX)価格、ドバイ原油価格の推移



<見通しに関する注意事項>

本資料に記載されている当社の業績見通し、経営目標等のうち、歴史的事実によらないものにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営陣が判断したものであります。

実際の業績等につきましては、さまざまな要素により、これらの業績見通し等と大きく異なる結果になりうることをご承知置き下さい。従いまして、業績見通し等に全面的に依拠して投資判断を下すことは、控えていただきますようお願いいたします。

なお、実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、原油価格、石油製品の需要動向および市況、為替レートならびに金利の動向が含まれますが、これらに限定されるものではありません。